

2019 年 3 月 26 日

商空間制作のプロフェッショナルモール集団 ラックランド 株主優待制度の変更（拡充）に関するお知らせ

<https://www.luckland.co.jp/>

当社は、平成 30 年 10 月 31 日付で、株主優待制度に関して、現行の 6 月 30 日および 12 月 31 日を基準日とする年 2 回の優待に加え、3 月 31 日および 9 月 30 日を基準日とする優待を追加して年 4 回にすることを決定しておりますが、株主様からの要望に応え、下記のとおり株主優待制度の受付方法を拡充させることといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更（拡充）の理由

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、東日本大震災の復興支援の一環として、平成 25 年 12 月より株主優待制度を導入しております。

年 4 回の株主優待のうち、6 月 30 日および 12 月 31 日を基準日とした株主優待品につきましては、復興庁が主催する地域復興マッチング「結の場」に支援企業として当社が参加したことを契機に、販路拡大支援を目的として、宮城県女川町、石巻市、気仙沼市、亶理町、および山元町の食品会社の水産加工品を中心に、魅力あふれる商品を選定し、バラエティに富んだ詰め合わせを提供しております。これまでに株主の皆様のご意見をお聞きしながら拡充を図り、累計約 97,000 セット（平成 30 年 12 月 31 日基準日の発送見込み分を含む）を株主の皆様にお届けしてまいりました。

また、平成 30 年 2 月より、復興支援に加え、日本の食品事業における 6 次産業化および地方創生支援を目的として、生産者様・加工業者様に自社商品を販売していただくための当社グループ会社が運営する EC サイト『ご当地こわけ』（<https://www.kowake.shop/>）にて、東北地方および長崎県 五島列島の名産品を皆様にご紹介しております。年 4 回の株主優待のうち、3 月 31 日および 9 月 30 日を基準日として、『ご当地こわけ』の利用クーポンを提供する予定にしております。この『ご当地こわけ』を通して、「食」に関わる様々な商空間の企画・設計・設備・内装・建築・衛生管理を得意分野とする当社の長年の経験や実績を活かし、生産者様・加工業者様のご要望に合わせて、水産加工工場や食品工場などの事業構想・設計施工・販売計画・食品安全規格取得に関する支援も行っております。今後も、東北地方、五島列島だけではなく、日本各地の名産品を順次取り揃え、ご当地それぞれの魅力をお伝えしていく予定です。

当社は、今まで、株主優待制度を実施し、株主優待品の内容見直し等、株主様からのご要望について検討を重ね、改善を続けてまいりました。今回、平成 30 年 2 月 13 日および平成 30 年 10 月 31 日に公表した上で実施した記念優待『ご当地こわけ』利用クーポン券について、ご好評をいただきながらも、一方で様々なご要望を株主様よりいただいております。そこで、当社としては、経営理念にありますとおり、様々な人々の期待に応えるべく、年 4 回の株主優待のうち、年に 2 回（基準日：3 月 31 日、9 月 30 日）予定している優待制度（『ご当地こわけ』クーポンの提供）に関し、インターネット環境をお持ちでない株主様に対し電話で注文をお受けすることにいたしました。

今後も、当社は日本の食文化向上と地域創生になおいっそうの貢献ができるよう邁進してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

2. 変更（拡充）の内容

1) 変更の対象

平成 31 年以降における 3 月 31 日および 9 月 30 日の基準日の株主優待

2) 変更内容

《変更前（現状）》

EC サイト『ご当地こわけ』にて注文可能

《変更後》

EC サイト『ご当地こわけ』にて注文可能

ただし、インターネット環境をお持ちでない株主様については、
電話（コールセンター）にて注文可能

3) その他

- 『ご当地こわけ』ご利用時に電話で注文をお受けすることは、特別対応として、株主様が株主優待クーポンをご利用される際に限り実施いたします。注文窓口については、株主様へクーポンをお送りする際にご案内申し上げます。株主様以外については、これまでどおり、『ご当地こわけ』のサイト内からご注文願います。
- なお、6 月 30 日および 12 月 31 日の基準日に関する株主優待については、受付方法（ハガキでの受付）等、現時点での変更事項はございません。

(ご参考)

平成 31 年以降の株主優待制度の概要 (年 4 回)

	基準日	贈呈時期	優待内容	優待の意義
1	3月31日	5月上旬	『ご当地こわけ』にて使用できる クーポン券 2,500円分 1枚 (商品分 2,000円+送料補助 500円)	6次産業化、 地域創生支援
2	6月30日	11月上旬から12月末日	東北地方の名産品 詰め合わせ 3,000円相当 1セット	東北復興支援
3	9月30日	11月上旬	『ご当地こわけ』にて使用できる クーポン券 2,500円分 1枚 (商品分 2,000円+送料補助 500円)	6次産業化、 地域創生支援
4	12月31日	5月上旬から6月末日	東北地方の名産品 詰め合わせ 3,000円相当 1セット	東北復興支援

※ 対象となる株主

保有株式数の多少にかかわらず、株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上の株式を保有する株主様

※ 上記クーポン券額面の内訳について

『ご当地こわけ』商品をより多くの株主の皆様にご賞味いただきたいという想いと、近年の送料の高騰を考慮し、送料補助として500円を当社が負担いたします。

※ 詳細については、

平成30年10月31日公表 「株主優待制度の変更(拡充)に関するお知らせ」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/9612/tdnet/1640459/00.pdf>

をご覧ください。

『復幸まちづくり女川』について

東日本大震災の津波被害により、正の遺産とともに負の遺産も失った今こそ、女川ブランドの構築を進め、販路拡大を図り、外貨獲得と域内経済の循環、協業化、効率化による安定的な財源を確保し、自立した運営体制のもと女川町の早期復幸の実現を目的として平成24年9月に「復幸まちづくり女川合同会社」を設立。真の復幸へ向け、産業構造の転換を図り、次代の子供達へ負担をかけることのない持続可能な循環型まちづくりを目指しています。

(復幸まちづくり女川合同会社 URL <http://www.onagawa.co.jp/>)

女川町の厳選された素材を使った商品を、同町内外の「食に関するスペシャリスト」によって組織された「女川ブランド認証委員会」が「誇り」と「責任」を持って審査し、認定された商品のみが掲げられるブランドが「あがいんおながわ」です。

ブランド名である「あがいん」は、英語の「AGAIN(再び)」と女川弁の「あがいん(食べてください)」を掛け合わせたもので、「再び女川を笑顔あふれる町に」、「女川自慢の商品を食べてください」という想いが込められており、その想いを当社も株主優待品にのせてお届けしたいと存じます。

(あがいんおながわ URL <http://store.shopping.yahoo.co.jp/onagawa-again/about.html>)

『結の場』について

復興庁主催で、被災地域の企業が抱える経営課題の解決、経営力強化のため、大手企業等の持つ経営資源（ヒト・モノ・情報・ノウハウ等）を幅広く提供し、被災地域の企業と効果的につなぐことを目的として開催されているのが、地域復興マッチング「結の場」です。

当社は、平成 24 年 11 月に復興庁宮城復興局と石巻商工会議所が開催した「結の場（石巻）」の支援企業 35 社のうちの 1 社に選出され、復旧・復興に向けた民間企業および被災地方公共団体の連携を推進するプロジェクトに参画しました。これを契機に、石巻の水産加工工場の再建など、復興物件を手掛けました。

また、平成 27 年 11 月には復興庁と女川町商工会が主催した「結の場（女川町）」にも参加しました。被災地域企業を支援するプロジェクトの一つとして、当社株主優待商品に東北地方の名産品を採用することで、販路拡大支援を始めました。当プロジェクトは平成 28 年 9 月の復興庁の記者発表で取り上げられました。

（復興庁 URL <http://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat4/sub-cat4-1/yuinoba.html>）

『ご当地こわけ』について

『ご当地こわけ』（<https://www.kowake.shop/>）は、6次産業化および地方創生支援を目的として当社グループ会社が運営する EC サイトです。当サイトを通して、より多くの生産者様とつながり、日本各地の名産品をご紹介するお手伝いをさせていただき、生産者様と消費者の皆様との架け橋になることで、生産者様の販路拡大等の経営支援をさせていただきたいという思いから、平成 30 年 2 月に開設し、東北地方の名産品をご紹介してまいりました。

当サイトは従来のサイトとは異なり、名産品を生産する作り手の枠を越え、本当においしい物だけをこわけにして組み合わせ、より多くの味わいを存分にお楽しみいただけるセットをご用意しております。

そして、平成 30 年 10 月 31 日に、新たに長崎県 五島列島の名産品をラインナップに加え、販路拡大等の支援を始めました。今後も、順次、日本各地の魅力あふれる名産品を取り揃えていく予定です。

『ご当地こわけ』がそれぞれのご当地自慢の名産品に触れるきっかけの場となれば幸いです。

『ご当地こわけ』 URL <https://www.kowake.shop/>



以 上

【株式会社ラックランド 会社概要】

本社所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-18-20 TEL : 03-3377-9331(代表)
代表取締役社長	望月 圭一郎
資本金	16億2,807万円(2018年12月31日現在)
従業員	1,068名(2018年12月31日現在) ※連結
設立	1970年5月15日
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗施設の企画制作事業 ・商業施設の企画制作事業 ・食品工場及び物流倉庫の企画制作事業 ・店舗メンテナンス事業 ・省エネ及びCO2削減事業 ・建築事業/建築設備事業/冷凍冷蔵設備事業(エンジニアリング事業)
事業所	東京(本社/分室/新館/技術センター) 大阪支店/東北支店/仙台営業所/盛岡営業所/郡山営業所/札幌営業所/立川営業所/ 静岡営業所/名古屋営業所/金沢営業所/広島営業所/福岡営業所 メンテナンスステーション(東関東・北関東・横浜・水戸・宇都宮・高松) 配送センター
グループ会社	<国内>(株)ケークリエイト/ニクラ電工(株)/光電機産業(株)/マツハ機器(株)/ エースセンター(株)/(株)ラックもっく工房/(株)木戸設備工業/協和電設(株)/ 静清装備(株)/光立興業(株)/大阪エアコン(株)/オーエイテクノ(株)/日本ピー・アイ(株)/ 墨東建材工業(株) <海外>LUCKLAND ASIA PTE.LTD./LUCKLAND MALAYSIA SDN.BHD./ LUCKLAND(CAMBODIA) CO.,LTD/LUCKLAND(THAILAND) CO.,LTD/ LUCKLAND VIETNAM CO.,LTD/PT.LUCKLAND CONSTRUCTION INDONESIA/ 台湾樂地建築股份有限公司/VIET BOKUTO CO., LTD
URL	https://www.luckland.co.jp/
公式 Facebook	https://www.facebook.com/luckland.co.jp/

<お問い合わせ先>
 株式会社ラックランド シナジー創出室 担当：磯部、柳
 TEL : 03-3377-9331 FAX : 03-3377-8716 MAIL : GP-synergy@e.luckland.co.jp

様々な人々の期待に応える
株式会社 ラックランド

